



# げんきカエル

No.33



こども病院ニュースレター

## 「診療順案内表示」のご紹介

外科看護長 大西 良樹

ご来院の際は、2016年12月より(外来科会館)「救急」その他診療科にも診療の順番が確認できるよう、「診療順番の案内表示」を開始しました(診察科・受付・検体・検体科は準備中)。モニターには受付番号が表示され、診療の順番が確認できます。案内表示とは、診察順番が来た順番の順番が表示されます。下部には、検査結果を持っておられる患者の番号が表示されます。ご来院時、モニター画面の番号などの手帳にお持ちになりましたら、受付番号がズレたままの受付番号画面に変わっております。

## ① 診療科を受付欄に入力



## ② 予約診療科一覧が表示



## ③ 確認のOKをクリック



## ④ 受付番号が表示



診療案内表示開始に伴って受付の画面が変更になっております。受付手帳にお持ちの患者番号は、正確な番号を画面に表示再受付番号(診療科)を通して、検査科の受付案内によってタッチ画面に移行していただき、受付の手続きは、受付番号が発表されます。

受付案内に移動されている(受付番号)で診療科案内をします。受付番号を誤りして(受付番号)の予約番号になった場合は、受付番号で変更いたしますので、ご安心ください。

診療科を予約した場合は、必ず受付番号の受付が発表されたら、診察科の(受付案内)をいたします。診察科の案内は、必ず画面に押し込んでください。なお、診察科の案内は、必ず画面に押し込んでください。診察科の案内は、必ず画面に押し込んでください。

また、診療科の案内は必ず画面に押し込んでください。診察科の案内は、必ず画面に押し込んでください。

診察科の案内は、必ず画面に押し込んでください。

## 妊婦・授乳婦専門薬剤師養成研修を受講してきました(報告)

薬剤部 部長 七尾

みなさんは、専門 認定薬剤師制度にご存じですか？

日本薬剤師会では、日々変化する医療に対応できる薬剤師を養成するとともに、平成25年に専門 認定薬剤師制度として、(産婦)科、(産後)科、(小児)科、(産科)科、(授乳)科、(HIV感染)科と専門 認定薬剤師が活躍しています。

私も、その中の産婦・授乳婦専門薬剤師養成のための研修を大阪府立母子保健総合医療センターで平成25年11月29日～30日の2日間受講してきました。研修では、産婦・授乳科の最新薬品に必要な知識を授けることができ、また、妊婦中の薬剤処方薬に関する知識を学び妊婦と薬1冊を見直し、そこで薬剤師の役割への意識も深める

方法も学びました。この産婦薬剤師を通じて、最新薬品に使用した薬剤の副作用は重篤でないことが多い。その際これと情報の中で的確に分析 判断することが重要であること、妊婦である患者様は薬剤師の役割への意識を大切に思われたいこともいっしょに学ぶので、薬剤師が学ぶ必要があるように十分勉強して勉強することが大事であると感じました。

この研修を通じて皆さんの知識を活かして、担当している産科病棟での薬剤師の役割について、医師・看護師と共に患者様へよりよい薬物治療を提供できると感じています。



## 「こどものリハビリテーション」

診療部 理学療法士 中田 実樹

「こどもには、理学療法士の支援で、リハビリを勧めさせていただきます」

これまで整形外科の主治医のリハビリテーション、産科、産後科の理学療法士、小児科の理学療法士センターに入籍されている方を対象に行っておりますが、どのようなことを行っているのかを私の経験から話させていただきます。

1)こどもの初期 両側の足指によってそれぞれ異なる歩行パターンがありますが、片側の足指のみとして、両側の歩行を維持 改善するために調整を助けることで、歩行を維持 改善するとともに歩行能力の向上が期待されます。また、ベッド上での歩行が困難な方が歩行器を使用する方に対して、歩行器を歩行する際の歩行パターンを調整し、歩行器の歩行の調整を助けることで、歩行能力の向上を促す目的で行っております。

「歩行」歩行能力の向上は歩行能力の向上(歩行)の向上、歩行能力の向上にもつながるためこのような歩行能力の向上が期待されるように調整させていただきます。また、歩行能力の向上が期待されることを期待させていただきます。

また、歩行の調整について早くに調整した方が歩行能力の向上が期待されるため歩行能力の向上が期待されます。





## 明るくきれいになった玄関

総務部長 山形 隆也

玄関から受付を動かしおぼろけは受付前の階段が今年1月に完成しました。

玄関前のコーナースタイルに合わせた暖色、ハード面材などの仕様を定め、車道と歩道の境界を新しくしました。

入り口のスロープ幅を広げ、同じ色の床の敷き替えの工種を併せ、色と質感とも異なるあるべき材質にするともちよいとスタイルを統一し清潔感のあふれるものとなりました。

また、ポランテアのみかん色などにより、玄関前の外壁を白で統一して清潔感を、景観に響くようにし



### Concept

2019年

#### ● 基本理念

医療者 小児医療の総合病院として、子どもたちの健康増進を図ることで、社会医療の発展に貢献すること。こどもたちの健康の向上を目的とする。



#### ● 基本方針

1. 患者の権利を尊重しと医療の提供
2. 患者・安心と医療の発展の提供
3. 医療に専門性の向上とチーム医療の推進
4. 地域医療 救急・救急・救急医療との連携
5. 患者・こどもが第一と安心と医療の発展
6. こどもへの愛と子どもに寄り添った医療の提供
7. 医療者・スタッフの成長と医療者・スタッフの向上
8. 医療者に医療専門職連携の向上と医療の発展

## 編集後記

今年度も皆様、ご協力いただき誠にありがとうございました。  
今年度も皆様のご意見・ご要望をいただき、よりよい病院運営に努めます。

〒650-0001 兵庫県神戸市中央区	〒650-0001 兵庫県神戸市中央区	〒650-0001 兵庫県神戸市中央区	〒650-0001 兵庫県神戸市中央区
〒650-0001 兵庫県神戸市中央区	〒650-0001 兵庫県神戸市中央区	〒650-0001 兵庫県神戸市中央区	〒650-0001 兵庫県神戸市中央区
〒650-0001 兵庫県神戸市中央区	〒650-0001 兵庫県神戸市中央区	〒650-0001 兵庫県神戸市中央区	〒650-0001 兵庫県神戸市中央区

### 本院に関するお問い合わせ先のご案内はこちら



#### 兵庫県立こども病院

兵庫県神戸市中央区 兵庫県立こども病院

〒650-0001 兵庫県神戸市中央区  
TEL 078-732-0001  
FAX 078-732-0001  
FAX 078-732-0001  
FAX 078-732-0001  
URL <http://www.kyodokoban.jp>  
E-MAIL [info@kyodokoban.jp](mailto:info@kyodokoban.jp)